

東大駒場友の会
第2回活動報告会
資料



日時：
2018年6月2日（土）午後4時45分から

会場：東京大学教養学部
駒場ファカルティハウス セミナー室

東大駒場友の会

第2回 活動報告会

1. 開会
2. 会長挨拶
3. 学部長挨拶
4. 報告
 - ① 2017 年度事業報告
 - ② 2017 年度決算報告
 - ③ 2018 年度事業計画
 - ④ 2018 年度予算案
 - ⑤ 役員
5. その他
6. 閉会

① 2017 年度事業報告

I. 懇談会・講演会・演奏会などの開催（共催・協賛などは一部の行事のみを記載）

1. 新入生保護者と教養学部長との懇談会

駒場友の会に入会した新入生保護者のうち希望者 320 名を 4 月 15 日（土）に駒場キャンパスに招いて懇談会を開催した（教養学部共催）。石田淳学部長の講演（900 番教室）、キャンパスツアー、昼食パーティ（21KOMCEE west 地階）を実施した。参加教職員は 45 名、そのうち 30 名の教職員がキャンパスツアーの引率を担当した。

2. 活動報告会・懇親会

法人化後はじめての活動報告会を 5 月 27 日（土）に駒場コミュニケーションプラザ多目的教室にて開催した。参加は 50 名。駒場ファカルティハウスセミナー室に場所を移し懇親会を催し、会員相互の親睦の場とした。

3. 味覚のアトリエ@駒場

10 月 23 日（月）、ルヴェソンヴェール等との共催で、東京のフランス料理のシェフの会「クラブアトラス」より協力いただき、フランス料理の歴史や文化のレクチャーを受けながら食事をするイベントを行った。学生へ「食」を通じた学びの場を提供した。学生 38 名、友の会会員 5 名の参加があった。

4. 秋の講演会

11 月 26 日（日）、前半は駒場学生相談所の細野正人先生、後半は国文学研究資料館長のロバート キャンベル先生をお招きし二部形式の講演会を行った。講演会後に両先生を囲んでの茶話会を設け、会友会員を中心に約 90 名、学生 3 名の参加を得た。駒場の学術と文化の発展、学生の学習環境の向上を支援する友の会の趣旨に沿った行事となった。

5. 音楽演奏会の共催と協賛

オルガン委員会、ピアノ委員会などが主催する 6 つの演奏会（選抜学生コンサート含む）を共催し、開催費用の一部を負担し、運営補助をするとともに会員の席を確保した。また「駒場音楽振興基金」を活用して、オルガン委員会、ピアノ委員会が開催する演奏会に協賛・協力した。

6. 社会連携委員会との協力

社会連携委員会の運営経費の口座管理の制度について経理課、顧問会計士とも協議し、「金曜特別講座」基金を設置した。会員への参加案内をし、駒場の教育活動への理解と協力を促進する。

II. 寄付事業の推進

「学生のための寄付」を実施し、会員有志や非会員の新入生父母合わせて 541 名から、合計 3,611,400 円のご協力をいただいた。主な寄付先とその活動は以下の通り。駒場図書館学生用図書 [522,677 円]、三鷹国際学生宿舍院生会（留学生歓迎会）、学生団体（ハーバード大の学生との交流プログラム等）、駒場祭委員会への協賛 [868,314 円]、駒場博物館（特別展広報活動への支援） [469,260 円]、社会連携委員会（講師との懇親会費補助） [88,900 円]。寄付支出の総合計は、1,949,151 円。

Ⅲ. 広報活動

1. 会報第 29 号 (2017 年 9 月 15 日)、第 30 号 (2018 年 3 月 15 日) を発行した。

第 29 号は、2017 年度 教養学部長との懇談会について／社員総会と活動報告会・懇談会について／国連地名標準化委員会に出席して 田邊裕／南三陸訪問記 鵜瀨恵子／三鷹国際学生宿舎院生会の活動報告 宮川真璃

第 30 号は、秋の行事のご報告 [味覚のアトリエ@駒場 クラブ・アトラス×味覚の 1 週間 “東大生へ向けての食育”]、[秋の講演会]、[共催・協賛の秋の音楽会] 村松真理子、永井久美子／女性活躍推進-企業の挑戦- 岩田喜美枝／パイロイトとワーグナー 高辻知義／哲学から落語へ 日野公純／公開講座「高校生と大学生のための金曜特別講座」のご案内 新井宗仁

2. web サイト <https://tomonokai.c.u-tokyo.ac.jp/>を活用し、広報を行った。

Ⅳ. 会員の獲得

新規加入の働きかけを積極的に実施した。今年度入学予定者宛の「諸手続書類」の封筒に入会案内と学部長懇談会チラシを同封し、保護者への勧誘活動を推進した。

2017 年 4 月 1 日 (期首) の会員数は、

終身会員 134 名、通常会員 439 名、会友 2,786 名 (合計 3,359 名)

一高同窓会会員 202 名、東高同窓会会員 89 名 であったが、

2018 年 3 月 31 日 (期末) の会員数は、

終身会員 139 名、通常会員 441 名、会友 2,871 名 (合計 3,451 名)

一高同窓会会員 178 名、東高同窓会会員 81 名 となった。

Ⅴ. 会議の開催など

1. 理事会・社員総会の開催

5 月 27 日 (土) に理事会、社員総会を開催し、事業報告、決算報告、事業計画、予算案、について審議した。議事の内容は会報第 29 号に紹介した。法人としての事務体制を整えるため経理規定と就業規則を制定することを決定した。

2. 事務局運営会議の定期開催

定款第 43 条に従い「事務局運営会議」を 4 月 24 日、7 月 24 日、11 月 6 日、2 月 8 日に開催し、友の会と教養学部との意見調整と情報共有を行った。

3. 一高同窓会担当専門委員会

5 月 15 日 (月) に委員会を開催し会務状況を審議した。「一高同窓会事事務の引き継ぎに関する規則」について、前文の修正と条文の一部を削除した。

②2017年度決算報告

<一般会計>

収支計算書

平成29年4月1日から平成30年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目	予算額	決算額	差異	備考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
(1) 会費・入会金収入				
① 通常会員会費収入	800,000	915,000	115,000	
② 会友会費収入	3,200,000	3,244,000	44,000	
③ 終身会員会費収入	500,000	192,000	△ 308,000	
会費・入会金収入計	4,500,000	4,351,000	△ 149,000	
(2) 寄付金収入				
① 学生のための寄付金収入	3,500,000	3,611,400	111,400	
② 任意団体「駒場友の会」からの寄付金収入	7,573,562	7,573,562	0	注1
寄付金収入計	11,073,562	11,184,962	111,400	
(3) 事業収入				
① 保護者と教養学部長との懇談会	900,000	765,000	△ 135,000	
② 活動報告会	60,000	84,000	24,000	
③ 食関連セミナー	50,000	110,500	60,500	
④ 秋の講演会	50,000	88,000	38,000	
事業収入計	1,060,000	1,047,500	△ 12,500	
(4) その他収入				
① 受取利息収入	1,500	522	△ 978	
② 雑収入	3,500	0	△ 3,500	
その他収入計	5,000	522	△ 4,478	
事業活動収入計	16,638,562	16,583,984	△ 54,578	
2. 事業活動支出				
(1) 事業費支出				
① 給料手当支出	1,300,000	491,782	808,218	
② 臨時雇賃金支出	40,000	481,606	△ 441,606	
③ 福利厚生費支出	50,000	3,127	46,873	
④ 会議費支出	1,430,000	1,388,500	41,500	
⑤ 旅費交通費支出	0	5,860	△ 5,860	
⑥ 通信運搬費支出	950,000	1,133,512	△ 183,512	
⑦ 消耗品費支出	0	25,394	△ 25,394	
⑧ 印刷製本費支出	645,000	866,154	△ 221,154	
⑨ 賃借料支出	0	52,800	△ 52,800	
⑩ 委託費支出	100,000	547,405	△ 447,405	
⑪ 謝金支出	0	64,000	△ 64,000	
⑫ 寄付支出	3,000,000	1,949,151	1,050,849	
⑬ 雑支出	0	51,242	△ 51,242	
事業費支出計	7,515,000	7,060,533	454,467	
(2) 管理費支出				
① 給料手当支出	1,300,000	491,782	808,218	
② 臨時雇賃金支出	10,000	0	10,000	
③ 福利厚生費支出	50,000	3,126	46,874	
④ 会議費支出	100,000	95,674	4,326	
⑤ 旅費交通費支出	0	710	△ 710	
⑥ 通信運搬費支出	400,000	202,621	197,379	
⑦ 消耗品費支出	300,000	353,704	△ 53,704	
⑧ 印刷製本費支出	0	91,813	△ 91,813	
⑨ 光熱水料費支出	90,000	109,701	△ 19,701	
⑩ 事務室賃借料支出	250,000	211,684	38,316	
⑪ 会員証作成費支出	205,000	339,776	△ 134,776	
⑫ 入会勧誘活動費支出	30,000	128,304	△ 98,304	
⑬ 会費等振込料負担金支出	300,000	594,627	△ 294,627	
⑭ 委託報酬支出	600,000	702,738	△ 102,738	
⑮ 雑支出	240,000	33,076	206,924	
管理費支出計	3,875,000	3,359,336	515,664	
事業活動支出計	11,390,000	10,419,869	970,131	
事業活動収支差額	5,248,562	6,164,115	△ 915,553	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
投資活動収入計	0	0	0	
2. 投資活動支出				
投資活動支出計	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入				
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出				
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
税引前当期収支差額	5,248,562	6,164,115	915,553	
法人税、住民税及び事業税	70,000	29,100	40,900	
当年度収支差額	5,178,562	6,135,015	956,453	
前年度繰越収支差額	0	0	0	
次年度繰越収支差額	5,178,562	6,135,015	956,453	

注1: 任意団体「駒場友の会」から引き継いだ預金の期首残高の金額です。

(事業活動収入) 16,583,984円 - (任意団体駒場友の会からの引継ぎ残高) 7,573,562円 = 9,010,422円
 9,010,422円 + (会費前受金) 3,249,000円 + (2018学部長懇談会参加費) 29,000円 = (今年度入金額) 12,288,422円

平成29年度貸借対照表

平成30年3月31日現在

科 目		当年度	前年度 (注)	増 減	科 目	当年度	前年度 (注)	増 減		
I 資産の部	1 流動資産				II 負債の部					
	現金預金	9,256,785	7,573,562	1,683,223		1 流動負債				
	未収入金	22,569		22,569		会費等前受金	3,278,000		3,278,000	
	前払金	133,661		133,661		流動負債合計	3,278,000		3,278,000	
	流動資産合計	9,413,015	7,573,562	1,839,453		2 固定負債				
	2 固定資産					固定負債合計	0		0	
	(1) 特定資産					負債合計	3,278,000		3,278,000	
	駒場音楽振興基金	1,785,224	1,743,850	41,374		III 正味財産の部				
	金曜特別講座基金	604,480	0	604,480			1 一般会計	6,135,015	7,573,562	△ 1,438,547
	一高同窓会基金	423,937	423,934	3			2 特別会計	2,813,641	2,167,784	645,857
特定資産合計	2,813,641	2,167,784	645,857	正味財産合計	8,948,656		9,741,346	△ 792,690		
(2) その他固定資産										
その他固定資産合計	0	0	0							
固定資産合計	2,813,641	2,167,784	645,857							
資産合計	12,226,656	9,741,346	2,485,310	負債及び正味財産合計	12,226,656		9,741,346	2,485,310		

(注) 前年度は残高が全て0円のため、前年度欄には参考として前身の任意団体「東大駒場友の会」の28年度解散直前口座残高を載せております。
前年度の会費等前受金相当は1,099,000円でした。

一般社団法人 東大駒場友の会会長
浅島 誠 殿


一般社団法人 東大駒場友の会の 2017 年度（平成 29 年度）決算報告書について、入金伝票、支払伝票、銀行預金通帳、振替受払通知票に照らし監査した結果、適切なものと認めます。

2018 年 5 月 28 日

一般社団法人 東大駒場友の会 監事

大岸 良恵 

大岸 良恵

長谷川 寿一 

長谷川 寿一

③ 2018年度事業計画案

I. 懇談会・講演会・演奏会などの開催

1. 新入生保護者と教養学部長との懇談会（実施済）

4月14日（土）に駒場キャンパスに、東大駒場友の会に入会した新入生保護者310名余を迎え、懇談会を開催した。五神真総長、石田淳学部長の講演（900番教室）、キャンパスツアー、昼食パーティの三部構成。36名の教職員が引率等に協力した。教養学部事務部長・各課課長の出席と協力があり、教養学部学生相談所・進学情報センター、ハラスメント相談所、教務課、駒場図書館から、開所や保護者への説明等の協力を得た。昼食パーティ会場では、学生等による演奏があり、出席者から好評を得た。

2. 講演会等の開催

保護者向け・学生向けイベントの開催について検討し、活動の企画と運営をする。大学内の各機関や他団体と協力しつつ駒場の教育研究活動への関心を高め、学部等への寄付支援につなげることを目指す。

昨年好評だった学生および会員向け文化講演会に加え、保護者向け昼食会を企画し、教員の協力を得て学生の進学や生活、卒業後の進路についての情報提供・交流の機会を設ける。学部主催の社会連携的文化行事の円滑な運営に協力する。

3. 東大駒場友の会主催「味覚のアトリエ@駒場」

10月下旬「味覚の一週間」の一環として「味覚のアトリエ@駒場」を開催予定。東京大学学生や友の会会員の問題意識や興味関心にこたえるプログラムを企画段階から協力団体と進める予定。

4. 音楽活動の支援

教養学部オルガン委員会、ピアノ委員会が開催する演奏会を共催・協賛する。協賛に際しては、「駒場音楽振興基金」を活用する。また、活動報告会・東京大学ホームカミングデイの際に、選抜学生による音楽演奏会の開催に協力する。

5. 駒場博物館への支援

駒場博物館開催の特別展の広報活動に協力する。

II. 寄付事業の推進

「学生のための寄付」として寄せられる寄付金を活用し、従来同様、駒場図書館への図書寄贈や、学生支援課からの希望をもとに、教養学部への寄付を継続し、駒場キャンパス、三鷹国際学生宿舎等の教育研究の環境の向上と多様化に協力する。駒場博物館への支援も引き続き行う。東大駒場友の会の趣旨に則り、駒場キャンパスの多様化をめざす学生団体等の活動への補助を行う。昨年度から支援を希望する学生団体を広く募集し、事務局定例会議にて審査し支援先を決定する形を継続する。

Ⅲ. 広報活動

1. 会報第 31 号の発行（9 月）

内容は以下の予定。

- 「新入生父母と教養学部長との懇談会」報告
- 第 2 回活動報告会報告
- 会員からの寄稿

2. 会報第 32 号の発行（3 月）

内容は以下の予定。

- 主催行事報告
- 講演会、演奏会等報告
- 会員からの寄稿

3. web サイト <https://tomonokai.c.u-tokyo.ac.jp/>の内容のさらなる充実と更新をすすめ、当会の活動の意義についての理解を求め、教養学部の教育研究成果紹介と発信の一端を担うものとする。またこれを通じて、新たな会員の入会や寄付を募る。

V. 理事会・社員総会や各委員会の開催

1. 理事会・総会

6 月 2 日（土）に理事会、社員総会を開催し、前年度事業報告、決算報告、事業計画、予算案などの審議を行う。同日引き続き、第 2 回活動報告会を開催する。終了後、会員の懇親会を開催する。

2. 事務局運営会議の開催

従来通り四半期ごとに開催する。メンバーは、東大駒場友の会事務局の教職員、石田淳総合文化研究科長、河野俊丈数理科学研究科長。東大駒場友の会運営の重要事項について審議する。第 1 回は開催済（5 月 14 日）。

3. 一高同窓会担当専門委員会

1 年間の会務状況、友の会の特別会計「一高同窓会基金」の決算を報告した。また、学部の管理する「一高記念基金」の残高と「一高記念賞」についての報告があった。5 月 17 日（木）に開催済。

④2018年度予算案

<一般会計>

収支予算書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位:円)

勘定科目		当年度予算額	前年度予算額	増減	備考
I. 事業活動収支の部					
1. 事業活動収入					
(1) 会費収入	① 通常会員会費収入	1,830,000	800,000	1,030,000	
	② 会友会費収入	5,519,000	3,200,000	2,319,000	
	③ 終身会員会費収入	300,000	500,000	△ 200,000	
	会費収入計	7,649,000	4,500,000	3,149,000	注1
(2) 寄付金収入	① 学生のための寄付金収入	3,500,000	3,500,000	0	
	② 任意団体「駒場友の会」からの寄付金収入	0	7,573,562	△ 7,573,562	注2
	寄付金収入計	3,500,000	11,073,562	△ 7,573,562	
(3) 事業収入	① 保護者と教養学部長との懇談会	930,000	900,000	30,000	
	② 活動報告会	90,000	60,000	30,000	
	③ 食関連セミナー	100,000	50,000	50,000	
	④ 秋の講演会	80,000	50,000	30,000	
	⑤ 父母会員向け事業(名称未定)	100,000	0	100,000	
	事業収入計	1,300,000	1,060,000	240,000	
(4) その他収入	① 受取利息収入	500	1,500	△ 1,000	
	② 雑収入	3,000	3,500	△ 500	
	その他収入計	3,500	5,000	△ 1,500	
事業活動収入計		12,452,500	16,638,562	△ 4,186,062	
2. 事業活動支出					
(1) 事業費支出	① 給料手当支出	1,000,000	1,300,000	△ 300,000	
	② 臨時雇賃金支出	50,000	40,000	10,000	
	③ 福利厚生費支出	300,000	50,000	250,000	
	④ 会議費支出	1,450,000	1,430,000	20,000	
	⑤ 旅費交通費支出	10,000	0	10,000	
	⑥ 通信運搬費支出	1,230,000	950,000	280,000	
	⑦ 消耗品費支出	30,000	0	30,000	
	⑧ 印刷製本費支出	570,000	645,000	△ 75,000	
	⑨ 賃借料	60,000	0	60,000	
	⑩ 委託費支出	800,000	100,000	700,000	
	⑪ 諸謝金支出	62,000	0	62,000	
	⑫ 寄付支出	3,500,000	3,000,000	500,000	
	⑬ 雑支出	15,000	0	15,000	
	事業費支出計	9,077,000	7,515,000	1,562,000	
(2) 管理費支出	① 給料手当支出	400,000	1,300,000	△ 900,000	注3
	② 臨時雇賃金支出	0	10,000	△ 10,000	
	③ 福利厚生費支出	0	50,000	△ 50,000	
	④ 会議費支出	100,000	100,000	0	
	⑤ 旅費交通費支出	3,500	0	3,500	
	⑥ 通信運搬費支出	250,000	400,000	△ 150,000	
	⑦ 消耗品費支出	200,000	300,000	△ 100,000	
	⑧ 印刷費	100,000	0	100,000	
	⑨ 光熱水料費支出	120,000	90,000	30,000	
	⑩ 事務室賃借料支出	220,000	250,000	△ 30,000	
	⑪ 会員証作成費支出	200,000	205,000	△ 5,000	
	⑫ 入会勧誘活動費支出	130,000	30,000	100,000	
	⑬ 会費等振込料負担金支出	650,000	300,000	350,000	
	⑭ 委託報酬支出	850,000	600,000	250,000	
	⑮ 雑支出	50,000	240,000	△ 190,000	
	管理費支出計	3,273,500	3,875,000	△ 601,500	
事業活動支出計		12,350,500	11,390,000	960,500	
事業活動収支差額		102,000	5,248,562	△ 5,146,562	
II. 投資活動収支の部					
1. 投資活動収入					
投資活動収入計		0	0	0	
2. 投資活動支出					
投資活動支出計		0	0	0	
投資活動収支差額		0	0	0	
III. 財務活動収支の部					
1. 財務活動収入					
財務活動収入計		0	0	0	
2. 財務活動支出					
財務活動支出計		0	0	0	
財務活動収支差額		0	0	0	
IV. 予備費支出					
税引前当期収支差額		102,000	5,248,562	△ 5,146,562	
法人税、住民税及び事業税		70,000	70,000	0	
当年度収支差額		32,000	5,178,562	△ 5,146,562	
前年度繰越収支差額		6,135,015	0	6,135,015	
次年度繰越収支差額		6,167,015	5,178,562	988,453	

注1：当年度会費収入予算＝30年度入金予定の30年度会費4,400,000円＋29年度に前受入金した30年度会費3,249,000円
 前年度会費収入予算＝29年度入金予定の29年度会費4,500,000円
 (28年度に前受入金した29年度会費は任意団体からの寄付金収入に含まれている)
 なお、30年度に前受入金する31年度会費は、収入ではなく「会費等前受金」として負債計上される。
 すなわち当年度入金額＝事業活動収入12,451,500－29年度会費等前受金3,278,000＋当年度入金の31年度前受会費

注2：前年度の設立時に任意団体「駒場友の会」から引き継いだ預金の期首残高のため、当年度は無い。

注3：事務局管理は東京大学職員が行うため、管理費人件費は発生しない。

⑤ 役員

2018年度 2019年度 東大駒場友の会役員および理事

(2018年6月2日 第3回社員総会議決)

会長（再任）	浅島誠
副会長（再任）	落合卓四郎* 板東久美子*
理事（再任）	岩田喜美枝 小川桂一郎 風間勝昭 川合眞紀 木畑洋一 小島憲道 小林寛道* 河野俊丈 蓮實重彦 松本健 村松真理子* (常務理事)
理事（新任）	古田元夫 *のついでた理事は、業務執行理事
監事（再任）	大岸良恵 長谷川壽一

※理事、監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち、最終のものに関する定時社員総会の終結の時までとする。なお、再任を妨げない。(定款第24条)

社員（再任）	浅島誠 落合卓四郎 板東久美子 岩田喜美枝 小川桂一郎 風間勝昭 川合眞紀 木畑洋一 小島憲道 小林寛道 河野俊丈 松本健 村松真理子
--------	--